

地域が変われば 子どもが変わる

～子ども食堂の取り組み～



日時: 2016年9月24日(土) 9:30 開場

親子室あり

10:00 開演 11:30 終了予定 参加費無料・申込不要

会場: 町田市民フォーラム 3F ホール(定員188名・当日先着順)

講師: 栗林 知絵子 氏 (NPO 法人 豊島子ども WAKUWAKU ネットワーク 理事長)

～講師プロフィール～

豊島区在住。6人家族で大学生の男児2人の母。2004年より池袋本町プレーパークの運営に携わる。自他共に認める「おせっかいおばさん」で地域のおせっかいさんを繋げ、子どもの居場所を点在化することを目指している。民生児童委員。「はるまち」という冊子を仲間と発行。生活保護を利用して成長し、納税者となった人が顔を出して、当時の暮らしを紹介している。



日本の相対的貧困率は年々悪化しており、6人に1人の子どもが、生活保護またはそれと同程度の年収しかないワーキングプアの家庭で育っています。食事はいつも一人ぼっち、一日に食べるご飯は、学校の給食だけ、という子どもも、相当数いるというのです。

そんな子ども達を、地域で見守り、つながりを作っていくという子ども食堂の取り組みが、今全国に広がっています。新しい地域作りの形を、一緒に考えてみませんか？



お問い合わせは 町田社会福祉士会事務局 042-725-9131

主催: 町田社会福祉士会 後援: 町田市・町田市社会福祉協議会